

# 情報通信技術を活用した、輸送の効率化による燃料消費量削減(E008)

## 【プロジェクト概要】

情報通信技術(ICT)を活用し、輸送を効率化することで、輸送にかかる化石燃料消費量を削減する

## 【プロジェクトの適格性基準】

条件1. 削減される燃料が、化石燃料であること。

条件2. 情報通信技術(ICT)を活用し、輸送方法の効率化を行なうことで、化石燃料が削減されること

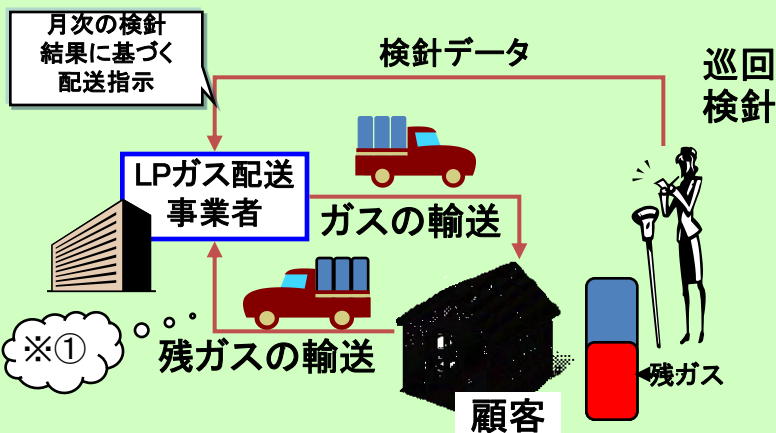
条件3. 輸送車両が、特定可能であること

条件4. 各車両による輸送距離及び輸送量が特定可能であること

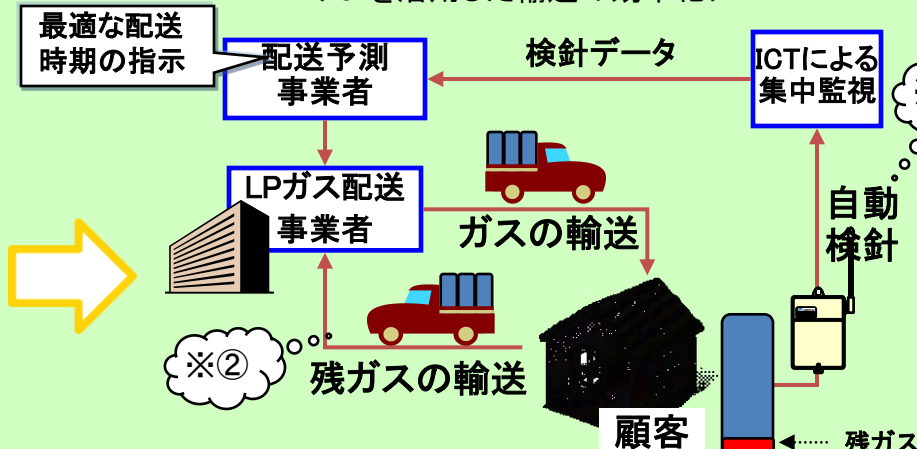
条件5. プロジェクトの採算性がない、又は他の選択肢と比べて採算性が低いこと。例えば、投資回収年数が3年以上であること

## 排出削減量の算定で考慮する範囲(ガスボンベ輸送の例)

### <従来通りのガスボンベ等の輸送>



### <ICTを活用した輸送の効率化>



## ※【排出削減量算定のために必要なモニタリング項目】

①従来のガスボンベ等の輸送のための車両による排出

(年間配送回数、1回の配送当たりの平均走行距離(過去一年間分)、輸送重量、輸送車両の燃費効率、化石燃料の単位発熱量)

②ICTによる集中監視設備導入後の、ガスボンベ等の輸送のための車両による排出

(年間配送回数、輸送重量、輸送車両の燃費効率、化石燃料の単位発熱量)

③ICT設備の稼働のための電力消費に伴う排出

(電力消費量、稼働時間、定格電力)